

**公民館で開催！
明治150年記念事業
特別歴史講座(全4期)**

今年(明治150年)から起算して満150年という節目にあたり、全国的に明治150年記念事業が展開される中、あきる野市中央公民館では、幕末から昭和初期を中心とした地域の歴史・文化を意識したテーマを取り上げ、様々な分野・視点からの連続講座(一年を4期に分けた)を実施しています。

内容については、第1期は幕末から明治初期の近代化するあきる野、第2期はあきる野の近代化の代表的な事象(人・産業・交通)をテーマに取り上げ、町医者野口浅次郎・養蚕・五日市鉄道についての講座を行いました。そして、第3期は、日本の近代化をテーマにして、国の大きな動きを学びます。さらに、第4期は食文化の変遷など、私たちの生活そのものに係るテーマを取り上げ、明治150年の歴史を検証していく予定です。講座の募集は、「広報あきる野」で行っています。第4期の募集は、12月15日号に掲載する予定です。

この機会に、明治150年の歴史を振り返り、改めて日本の「近代化」と現代の私たちがつながりについて考えてみませんか。



第二期講座の様子



第一期講座の様子



回数	期日	テーマ	講師
第1期	第1回 4月28日(土)	幕末のあきる野 ～日本の開国とその後の混乱の中で～	清水浩さん (あきる野市文化財保護審議会委員)
	第2回 5月19日(土)	明治の藩閥専制政治のもとで ～「近代化」とは何かを考える～	清水浩さん (あきる野市文化財保護審議会委員)
第2期	第3回 6月10日(日)	明治人の「気骨」に学ぶ ～地方小都市五日市の町医者野口浅次郎氏の日記から～	田ヶ谷雅夫さん (社会福祉法人ふどうの里名誉理事長)
	第4回 7月7日(土)	あきる野の産業と人々の暮らし ～明治以降の日本の近代化を支えた養蚕の盛況～	坂上洋之さん (あきる野市文化財保護審議会委員)
	第5回 8月18日(土)	五日市鉄道と西多摩 ～あきる野を走る鉄道・モノから人へ～	池田昇さん (飯能市文化財保護審議会委員)
第3期	第6回 10月6日(土)	幕末明治と現代 ～原作『西郷どん!』と大河ドラマ『西郷どん』の比較から～	大石学さん (東京学芸大学教授)
	第7回 10月13日(土)	明治天皇と多摩 ～明治初期の『御遊行』～	清水裕介さん (首都大学東京非常勤講師)
	第8回 11月24日(土)	渋沢栄一 ～近代日本社会の創造者～	井上潤さん (渋沢史料館館長)
	第9回 12月8日(土)	多摩の自由民権運動を学ぶ(現地学習) ～自由民権資料館・小島資料館(町田市)など～	小島資料館館長、市民解説員 町田市立自由民権資料館学芸員



このほか、市内在住・在学の中高校生15人がボランティアスタッフとして参加し、大会の運営にあたりました。

夏だ！カルタだ！
おとも子ども真剣勝負！
～あいさつ標語カルタ大会～

第10回あいさつ標語カルタ大会を7月14日(土)に五日市ファイブプラザで開催しました。

この事業は、「おとなが手本のあきる野市」推進事業として、青少年委員・青少年健全育成地区委員会連絡会と教育委員会の共催により毎年実施しています。今大会の優勝チームは次の通りです。

小学校1・2年生の部
南小ファイヤーズ(南秋留小学校)

小学校3・4年生の部
ザ・一の谷Q(一の谷小学校)

小学生5・6年生の部
LOVE♡リーガル(一の谷小学校)

フリースタイルの部(大人ののみ、又は子どもと混合)
西中3(西中学校)



親子鑑賞会を
秋川キアラホールにて
開催

この事業は、「家庭の日」推進事業の一環として、親子・家族で楽しく芸術鑑賞し、家庭内の共通の話題をつくることにより、家族のふれあいや結びつきをよりいっそう深めることを目的に実施しています。

今回は、栗コーダーカルテットとビューティフルハミングバードによる「栗コーダーカルテット・ファミリーコンサート」を実施しました。リコーダーの優しい音の響きと柔らかい歌声による『聴きたい』が溢れるステージで、幼児から大人まで楽しんでいただきました。

当日は、午前の部524人・午後の部333人の来場がありました。